

R6新規事業

小学校給食の食品廃棄ゼロを目指すモデル事業を実施

給食の食べ残しを減らす取組みや生ごみの資源化（堆肥化・メタン化）を試行

福岡市立の小学校給食から出る食品廃棄物（調理くずや食べ残し）は、現状では可燃ごみとして処理しています。

福岡市は、食品廃棄物の減量と資源化を推進するため、令和6年度より新たに、給食の食品廃棄ゼロを目指すモデル事業を実施します。本事業では、給食の食べ残しを減らす取組みや調理くずの堆肥化を通じて、子どもたちの環境意識の向上を図るとともに、メタン化施設での資源化に取り組み、事業の効果や拡大に向けた課題の検証を行います。

1 実施校（モデル小学校）

1学期：（東区）照葉小学校、（西区）愛宕浜小学校

2学期：（中央区）舞鶴小学校、（南区）日佐小学校、宮竹小学校、弥永小学校

2 主な取組み内容

① 食べ残しゼロに向けた取組み

食品ロスに関する出前授業を実施し、児童が食べ残しを減らす取組みを自ら考えて給食時間に実践します。



② 堆肥化の取組み

堆肥化についての授業（コンポストの使い方、熟成の方法）を実施し、給食の調理くずの一部を児童が堆肥化します。できた堆肥は学校内の花壇や畑で活用します。



③ メタン化による資源化

給食から出る可燃ごみを生ごみとその他可燃ごみに分別し、生ごみをメタン化施設へ収集運搬して資源化します。



【取材のご案内】 児童が調理くずの堆肥化に取り組みます

照葉小学校において、小学4年生がコンポストの使い方の授業を受け、バッグ型のコンポストを使って給食から出る調理くずの堆肥化に取り組みます。ぜひご取材いただきますようお願いします。

▼場所 **福岡市立 照葉小中学校 体育館(小アリーナ)**（東区香椎照葉2-2-1）

▼日時 **6月6日(木) 10:50~12:25**

▼その他 ○取材に関しましては、事前に学校（教頭）にご連絡ください。

○受付は体育館（小アリーナ）です。

○駐車スペースに限りがありますので、お車で来校の場合は事前に学校にご連絡ください。

○撮影について、配慮していただきたいことなどを当日事前にお知らせしますので、10:00~10:20の間にご来校ください。

連絡先(照葉小学校)
教頭：関岡
電話：092-681-1310